

庄原市社協だより

元気がわら版

2021
11月
vol.194



口腔ケア講座
in 庄原



健康寿命
延伸講座
in 口和

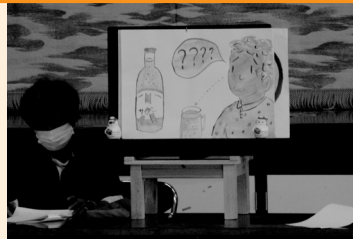


介護のコツを楽しく学ぶ

各地域で家族介護教室（在宅介護者支援事業）を開催しています



認知症
予防教室
in 高野



パッド、
紙おむつの
勉強会
in 比和



認知症
予防講座
in 東城

TOPIC: とともに闘い、ともに生きる…今、みなさんに伝えたい 2ページ

Facebookで随時情報発信しています！ <https://www.facebook.com/shobara.shakyo/>

TOPIC
家族介護
教室
in 総領

ともに闘い、ともに生きる…

今、みなさんに伝えたい

まさはる や え み
横山政治さん・八江美さん夫婦

4年前、夫の政治さんが大病を患われた当時から現在に至るまでの実体験を妻の八江美さんにお話しいただきました。

医師から病気の告知を突然受け、色々な治療法の選択を迫られた時には、頭がパニックになりました。

夫の「生きて帰りたい、子どもや孫の成長を見届けたい」という気持ちを尊重し、つらい治療を選択しました。治療経過に一喜一憂しながらも全く泣き言を言わず病と闘う姿に、自分が泣きたい気持ちを抑え支えてきました。

在宅介護は大変ですけど、気づかいすぎる介護では自分自身が疲れてしまい、それがかえってお互いの負担になってしまうこともあります。やはり無理をせずありのままに接した方がよいと思います。



横山さんのお話熱心に耳を傾ける参加者のみなさん

辛いこともたくさんありましたが、こうやって夫と一緒に居られるのは、家族や医療機関、介護施設などの協力のお陰だと感謝しています。身内の介護の事はなかなか他人に話しにくいけれど、一人で抱え込まず同じ立場の人が集まる家族介護教室で自分の気持ちを話すことも大切です。

これからも、病気と上手に付き合い、力をいれずに穏やかに、たまには喧嘩もできる、そんな夫婦であり家族でありたいと思います。

貴重な体験をお話しいただきました。同じ悩みを持つ方にこれからも伝えていきます。



庄原市社協では、地域で理解を深めるため、家族介護教室を年4回、家族介護者交流事業を年1回、実施しています。在宅介護の理解を深め、良き理解者や協力者を増やし、在宅で介護をする方の孤立を防ぐことが大切です。

家族介護教室

在宅で高齢者等を介護している方、近隣の援助者、在宅介護に関心のある方などを対象に、介護に役立つ情報や、健康に関する勉強会を、専門の講師を招いて開催しています。また、介護に関する疑問や悩みを話せる場にもなっています。

家族介護者交流事業

在宅で高齢者等を介護している方を対象に介護者相互で交流し、心身のリフレッシュを図ることを目的に、年に1回、施設見学や食事会を開催しています。

※開催時期・開催内容は各地域センターで異なります。

参加を希望される方は、お住いの地域センターへお問い合わせください。また「こんなこと聞きたい」「こんなことをしてみたい」など、ご要望がありましたら、併せてお知らせください。





子どもたちの 「笑顔」と「元気」を守る食の支援



庄原市社協では、赤い羽根共同募金を活用し、じぶんの町を良くするしくみに取り組んでいます。

昨年から続く新型コロナウイルス感染症の拡大により繰り返される制限は、私たちの生活を大きく変えました。そして今、十分な食事をとれない子どもが増えています。そこで庄原市社協では赤い羽根共同募金を活用し、子どもの食を守り、赤ちゃんの笑顔を守るために次の2つの事業を立ち上げました。子どもが安心して暮らせる地域を目指しています。

続・しょうばら「食の輪」大家族 Step up

昨年に続き、食の支援が必要な子どもたちのため、カレーやパン、缶詰などを放課後児童クラブや自治振興区、子ども会などに提供しています。このことで、子どもと地域のつながりができました。

コロナに負けるな！赤ちゃん応援プロジェクト ～笑顔のまんま大作戦～

「給料が減って紙おむつ代の出費が厳しい」「十分に栄養のあるものを赤ちゃんに与えられていないような気がする」との相談が増えています。

この取り組みでは、子育てをする上での負担を少しでも和らげるため、紙おむつや粉ミルク、ベビーフードなどの支援を行います。

生活に困っていることは周りに相談しにくく、ひとりで悩みを抱え込み、孤立しがちです。また、減収での急な生活困窮はなかなか周囲も気づきにくいものです。

「周りに気になる方がいる」「知り合いではないけれど困っているように感じる」という場合にも、各地域センターへご相談ください。



高野高齢者生活福祉センターの入居者を募集しています!!

庄原市高野高齢者生活福祉センターは、在宅での生活維持が困難な高齢者・障害者の方に、住み慣れた地域で安心して生活を送っていただくための共同住宅です。

お楽しみ行事や介護予防教室、菜園づくりやお誕生日会など、共有スペースを活用した入居者同士の交流も行っており、楽しくお過ごしいただいています。

職員の見守り、ちょっとした日常生活に関する相談も対応しておりますので、安心して生活できます。



施設概要

住 所：庄原市高野町新市1150番地1

募集戸数：1人用・2人用 各1戸

使用料：1人用 10,500円～

(月額) 2人用(同居者なし) 13,000円～

2人用(同居者あり) 13,000円～

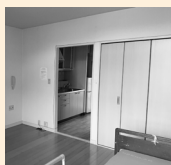
※前年収入額により使用料は変動します。また、電気、水道、ガス代は実費負担となります。

その他：各部屋台所、トイレ付き(浴室、洗濯は共用)

1人用…和室または洋室8畳

2人用…和室と洋室の2部屋付き

据え付け備品としてエアコン、ベッド1台、洗面台、トイレ、IHコンロ付き流し台あり



入居要件

※入居対象者は次の各号のいずれも該当する方です。

- (1) 市内に住所を有している方
- (2) 原則、自立した生活が可能なる方
- (3) おおむね60歳以上の方

お問い合わせ

庄原市社協 高野地域センター
電話 (0824) 86 - 3044

高野高齢者生活福祉センターへの申請及び入居に関するお問い合わせ、あるいは、施設見学のご希望などございましたら、お気軽にご連絡ください。

在宅生活応援!!

外出支援
『おでかけ応援隊』
事業

車いす専用車両 でお出かけしませんか？



『おでかけ応援隊事業』は、在宅生活には欠かせない通院や社会参加を支援し、応援するために車いす専用車両を貸し出す事業です。

お孫さんの運動会や結婚式への参加、ご家族そろっての行楽などにもご利用ください。

対象者

庄原市在住の**介護認定要介護3以上の方**で下記のいずれにも該当する方

- 日常生活において車いすを利用している方
- 歩行が困難で公共交通機関を利用することが難しい方



車両貸出

車いす専用車両の貸し出し

利用回数・利用範囲

原則月2回
遠方への移動にもご利用できます。

運転手の確保ができない場合は、運転支援員による運行も可能です。ご利用負担額は、車両貸出のみと同じ、1kmあたり35円です。ただし、利用範囲は庄原市及び近隣市町のみとなります。

ご利用負担額

車両費（燃料代を含む）として1kmあたり35円を負担いただきます。

おでかけ応援隊へのご協力をお願いします

< ご寄付のお願い >

この事業では、車両維持費や運転支援員の活動費など多くの資金が必要となります。庄原市内のたくさんの個人・企業・商店様から1口5,000円の寄付金を頂いています。

協力者のお名前を記入したマグネットを貼ったおでかけ応援隊の車両が庄原市内を走ります。ご寄付をお願いいたします。



< 運転支援員の募集 >

自営業、定年退職された方などを中心に現在37名の方に運転支援員として活動していただいています。

運転支援員を対象に、年に1回、交通安全や救急法、福祉車両の取り扱いに関する研修会を実施しています。



詳細につきましては、お近くの地域センターにお気軽にご相談ください。

在宅生活応援!!

生活べんり品
福祉貸出
事業

生活べんり品

を貸し出しています。 利用してみませんか？



ケガや急な身体状況の悪化、市外に住む孫が帰ってくるなど、ずっと必要なわけじゃないけど、一時的に必要な物ってありますよね!?

そんな時には庄原市社協にご相談ください! 生活べんり品貸出事業で、日常生活に必要な物品をお貸ししています。

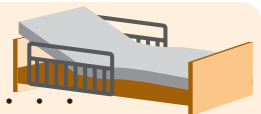
たとえば・・・

骨折や腰痛などの一時的な傷病により布団からの立ち上がりが難しくなった・・・

→ **電動ベッド** 月額 **3,000 円** で借りられます!!

子どもが孫を連れて年末年始に里帰り。チャイルドシートが必要になった・・・

→ **チャイルドシート** 月額 **1,300 円** で借りられます!!



対象者

- ①骨折や腰痛、手術後の療養などで日常生活に支障が生じている方
- ②病院等から一時的に帰宅する方
- ③社会参加活動（買い物・旅行など）にべんり品が必要な方
- ④市外からの里帰り出産・帰省などのため、べんり品が必要な方

利用方法

ご利用を希望される方は、お近くの地域センターにご連絡ください。事業の詳細説明および対象者の状況の聞き取りをさせていただきます。電動ベッド等については定期的に点検へ伺います。

貸出べんり品利用料

べんり品	料金（月額）	貸し出し期間
車いす	1,500 円 (但し 1 週間以内は無料)	1 年以内
電動ベッド	3,000 円	1 年以内
介助バー等	500 円	1 年以内
シャワーチェア	500 円	1 ヶ月以内
ポータブルトイレ	1,300 円	1 ヶ月以内
スロープ	1,300 円	1 年以内
歩行器	500 円	6 ヶ月以内
ベビーベッド	1,300 円	6 ヶ月以内
ベビーカー	1,300 円	6 ヶ月以内
チャイルドシート	1,300 円	6 ヶ月以内
ベビーカー	1,300 円	6 ヶ月以内



サロンの取組

暮らしに近い支えあいの場

各地域で行われている

小地域サロンの取り組みを紹介します！



きん 気さくで楽しい憩いの場—金ちゃんサロン（七塚町金信自治会）

金ちゃんサロンでは年に2回、市から「体組成計」をお借りし、体内年齢や筋肉量を測定しています。毎回どのような結果が出るのかドキドキです。「前より若返ったでえ」「今回は年相応じゃ」とみんなで見せ合いっこするのが恒例です。測定した後、保健師さんに生活の中で取り組める運動や食事などを教えてもらい、自身の健康について考えるきっかけになっています。

みんなで弁当を囲むと食が進み、旬の野菜のことから普段の何気ないことにも話が弾みます。いれたお茶が飲むことを忘れて冷たくなっていることもしばしば。皆さん、次の開催日にも元気で会えることを楽しみに集まるサロンです。



地域のつながりを深めたい—坂根サロン（西城町八銚落合自治会）

坂根地域は、60代〜80代の夫婦2人暮らしの世帯が多い地域です。常会はありませんが、集まるのは男性ばかりで、女性は顔を合わせる機会がだんだんと少なくなっていました。「男性だけじゃなく、女性も参加できる集まり場がほしい」「これからますます地域のつながりを深めていきたい」との声から、今年の8月にサロンを立ち上げました。

「夫婦そろって集まるから、話が弾んで楽しいよ」と、皆さん喜ばれました。お互いの家族のこと、地域のことなど、たくさん話をしていく中で、つながりを深め楽しくサロンを続けていききたいです。



ひとりの声を地域のつながりに—絆の会（高野町中門田自治会）

「出る用事がなくてねえ。誰にも会うことがないから、寂しいんだよ」という一人暮らしの方の声から動き出したサロンです。地域の中でも「最近顔を合わせる機会も減ったしね」「顔を見んけど、どうしよるんかね?」と、気になる方にも声をかけて始めました。「家に一人でおつたら、こんなに笑うことがないよ」「毎月の楽しみができたけえ、行くときにはおしゃれしよる」と話されています。外出する機会が減っていた96歳の方もときどき参加されています。幅広い年代の人が集まることのできる、普段からの何げない「どうしよる?」の声の掛け合いができる集いの場となりました。



頼みごとが言える関係をいつまでも—さくらサロン（口和町湯木釜峰自治会）

サロンを始めて20数年。お互いに気心が知れているので、気兼ねなく、困りごとを相談できる関係ができています。「困ったときはお互いさま」と、病院やサロンへの送迎や付き添いもできる人ができる形でお手伝いしています。

サロンにも「一緒に行こうや」と声を掛け合って迎えに行くこともしばしば。サロンで何か特別なことをしているわけじゃないけど、顔を見て話をするだけで元気がもらえます。困りごとがあってもお互いが家族のように自然と話せるサロンです。気にかけて、助け合う、そんなサロンをこれからも続けていきたいです。



協議体の取組

あんしんづくり会議
(比和自治振興区協議体)



あんしんづくり会議では、毎月一回、自治振興区と比和地区民生委員、ひとり暮らし高齢者等巡回相談員、庄原市比和支所、庄原市社協が集まり、比和地域の課題について話し合っています。
雑談を交えながら、いろいろな話が出る雰囲気です。



地域で暮らし続けるために
協議体 みんなの困りごとや地域の課題を解決につなげる話し合いの場

無理なく “地域のみんなで作ること” を考え、
ちょっとした助け合いを広げていこう

昨年、コロナ禍で普段と違う生活が続く中、地域の高齢者の皆さんの様子をお伺いに訪問しました。農作業や家事、健康の事など、皆さんそれぞれに様々な困りごとをお持ちでした。

しかし一方で、近所やお友達で集まった時にする困りごとの話をきっかけに、ごみ出しやお買い物、サロンの送迎など、ちょっとした助け合いを無理のない範囲でされていることがわかりました。

人が集まると何かしらの話題で盛り上がり、こんな声が聞こえてきますよね。



地域の様子や病院のこと、野菜作りなど、聞いてみたいことや、言いたいことなど、集まって話をすれば、「一緒にやってあげるよ」とか「それならやっておいてあげよう」と、困っている人と助ける人が自然につながります。

そこで、あんしんづくり会議では、地域の困りごとに対して、人や資金がたくさん必要な大きい事は無理でもちょっとした助け合いなら、比和地域にもっと広げていけるのではないかと考えました。

「今ある集まりの場を盛り上げて、地域の人と人のつながりづくりをより進めよう」と話し合い、現在、地域で開催されている集まりの場の開催日時や内容などを情報収集しそれをまとめて地域に発信する計画をしています。

改めて発信することで、これまで集まりの場に行ったことが無い人、知らなかった人にも、行って新しく誰かとつながるきっかけができることを期待しています。

「やってみたいこと、あったらいいな」と思う事も、誰かと話が合って盛り上がり、もしかすると、新しい活躍の場が生まれるかもしれません。

また一方で、人の賑やかな所には行きたくない、行かれない人ももちろん居られます。そういった方へのつながりづくりを考える、つながりを探すこともこれからの課題です。

今あるものを大切にしつつ、誰もが暮らしやすく豊かな人生を送れる比和地域を目指して、無理なく “地域のみんなで作ること” を考え、実践していきます。

よろず相談のご案内

- 年齢を重ねるにつれ、色々な手続きの判断が難しくなった…
- 家族の介護について気になることがある… など

1人で悩んでいませんか？

庄原市社協は、24時間365日あらゆる相談を受け付けています。

地域共生推進課 (0824)75-0345 【受付時間/8:30~17:30】
●早朝・夜間、緊急時 080-5239-4085

庄原地域センター 0824-72-5151	高野地域センター 0824-86-3044
西城地域センター 0824-82-2953	比和地域センター 0824-85-2300
東城地域センター 08477-2-0488	総領地域センター 0824-88-2796
口和地域センター 0824-89-2320	

専門相談のご案内 【いずれも要予約・先着順】

司法書士相談

45分以内

- 日 時: 12月15日(水)・1月19日(水)
13:00~16:00
- 場 所: 庄原市ふれあいセンター
- 相談内容: 不動産の名義変更、相続登記・遺言、借金の整理、成年後見、会社の登記、簡易裁判所訴訟代理など

法律相談(弁護士相談)

30分以内

- 日 時: 12月24日(金)・1月28日(金)
12:45~15:45
- 場 所: 庄原市ふれあいセンター
- 相談内容: 賃貸に関するトラブル、交通事故、相続、離婚、借金問題、消費者トラブルなど

私たちと一緒に働いてみませんか？

庄原市社会福祉協議会では、地域づくりに熱意をもって取り組んでいただける方を募集しています。だれもが安心して暮らし続けられ、笑顔があふれるよりよい地域を一緒につくりませんか？

地域づくりに関係する業務経験がある方、社会福祉士等の資格をお持ちの方、大歓迎です。相談員や介護職員の募集をしております。勤務条件など詳細につきましては、下記へお問い合わせください。



お問い合わせ先

【総務課】TEL:0824-72-7120

Mail:soumu1@shakyoshobara-city.or.jp

広告

広島弁護士会所属(弁護士登録番号47310)

三浦益隆法律事務所

弁護士 三浦 益隆

業務内容

- 離婚・相続などのご家庭の問題
- 債権回収・契約書チェックなどの企業様の法務
- 交通事故・近隣トラブルなどの事故対応
- その他法律業務全般・訴訟代理

〒727-0012

広島県庄原市中本町一丁目3-1 渡辺ビル2階
庄原警察署隣 比婆医院棟2階

☎0824-74-6310

<https://www.miuramitsutaka-law-office.com/>

住まいの事なら何でもご相談下さい。

長岡商事株式会社

災害時に一番早く復旧するプロパンガス。
『安心と笑顔が増えるお手伝いをする。』
ガス供給と共に、より良い生活環境の場をご提案致します。



☎0120-184-268

広島県庄原市是松町5020番地40 TEL0824-72-0561

ありがとうございます

令和3年11月

寄付者紹介

(9月1日～10月31日受付分)

社会福祉事業に寄付をお寄せいただきました。

ここに、ご芳名を報告させていただきますとともに、心よりお礼申し上げます。寄付者ご本人の承諾のもと、氏名等を掲載しております。(順不同・敬称略)

本会への寄付金は、所得税・法人税・県民税・市民税の寄付金控除の対象となります。

香典返しにかえて

続柄	故人名	地区	寄付者
【庄原】			
母	中川フサエ	東本町	中川 栄郎
母	壽山 峯子	東本町	壽山 俊正
長女	森田 洋代	中本町	森田 英子
妻	伊達嬉美恵	中本町	伊達 泰雄
妻	榎原 友江	西本町	榎原 誠三
母	播磨キヨノ	川手町	播磨 政克
父	梶川 進	川手町	梶川 知徳
父	新林 良彦	川手町	新林 猛彦
父	藤本 房男	大久保町	藤本 卓
父	松井 一眞	高町	松井 一清
妻	森川 節子	高町	森川 剛利
母	塚本 二子	川西町	塚本 英樹
父	和田 敬三	川西町	和田 裕治
父	桑田 義則	実留町	桑田 峰樹
父	佐倉 朝人	実留町	佐倉 末雄
妻	山中 茂子	板橋町	山中 光男
姉	丸林 由子	七塚町	松尾 省荘
夫	下津間猪佐夫	七塚町	下津間澄江
父	藤原 豊久	木戸町	藤原 導直
義母	清水 節子	川北町	西村 亮
夫	福島 光明	濁川町	福島 好栄
母	清水富士子	濁川町	清水 博明
母	木村 静女	濁川町	木村 英宗

【西城】

父	梶森 一之	中野	梶森 祥治
祖父	下田 武美	平子	下田 剛志
父	兼本 豊	小鳥原	兼本 正信
父	安井 道博	福山市	安井 浩一
夫	坂口 春男	油木	坂口 澤枝
夫	福見 長造	西城	福見 武子

【東城】

夫	盛谷 昭博	川東	盛谷 彩香
父	小谷 汎史	川西	小谷 明主
父	松原 静	内堀	松原 幸男
母	松原 弘子	内堀	松原 幸男
母	池田 和恵	加谷	池田 範行

【口和】

母	迫田 峰子	金田	迫田 眞悟
母	竹岡トシエ	永田	竹岡 正
母	宇都宮イクコ	宮内	宇都宮 至

【高野】

父	呑谷 達樹	和南原	呑谷 大介
父	永田 安慶	奥門田	永田 武司
母	白根 澄江	庄原市宮内町	白根 春海
			匿名希望

【比和】

母	竹崎 君子	木屋原	横山智津子
父	加藤 士郎	森脇	加藤 勝
叔母	桑原イトヨ	森脇	桑原 邦育
母	坂屋 早苗	比和	坂屋 一徳
母	信岡 富枝	三河内	信岡 誓

【総領】

長男	前原 哲二	下領家	前原 吉子
夫	伊達 正治	黒目	伊達美佐子

玉串料返しにかえて

続柄	故人名	地区	寄付者
母	荒木タキヨ	熊野	荒木 卓二

【西城】

見舞い返しにかえて

寄付者住所	氏名
【庄原】	
高町	三上 憲昭
川北町	上原純一郎
【西城】	
中野	小谷 勝行
八鳥	軒 正巳

【口和】

永田	有田 耕
----	------

【比和】

古頃	南場 賢治
三河内	福光 末子
三河内	倉元 栄三

外出支援事業おでかけ応援隊

【庄原】

上田 正之
高北地区民生委員児童委員協議会
近藤 良人

【西城】

(有)ネジカネ工業

【東城】

川村 純義
横山歯科医院

【口和】

山田 英美

【高野】

(有)湯川建材

【総領】

前田 一二
澤 啓二
今田 弘實

以前の賛助会員紹介・寄付者紹介に誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

7月号(8ページ) 誤:(株)吉野建設 正:(有)吉野建設

9月号(9ページ) 誤:川北町 梶川キミエ 正:川手町 梶川キミエ

皆様からの寄付金(香典返し・見舞い返し・一般寄付等)や会員会費を、市内の地域福祉事業に貴重な財源として活用しています。今後とも、ご支援の程よろしくお願いたします。(※介護保険事業等収益性のある事業には一切充当しておりません)



駅での交流が育んだ地域への愛着

今日も朝から「いってらっしゃい」と元気な声が聞こえる備後西城駅。皆さんを送り出すのは西城町観光協会の岡崎優子さんです。

岡崎さんは3年前に北九州市から西城町へ移住し、西城町観光協会の仕事に興味を持たれ、働くようになりました。

備後西城駅を事務所に西城町の魅力を発信している西城町観光協会では2020年ヒバゴン50周年を機に観光ツアーをはじめ、さまざまな企画を考えていました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により断念。そこで、YouTubeで「ヒバゴン50周年オンラインツアー」の配信を行いました。

遠方の方だけでなく地元の方にも多くの反響があったため、「ヒバゴンチャンネル」として、定期的に情報を発信することとなりました。町内の観光スポットや文化を紹介するにあたり、地域の方から「ここへ行ってみんな」との声をかけていただけるようになりました。

移住当初は右も左も分かりませんでした。仕事を通して、だんだんと声をかけてくれる人が増え、採れた野菜のおすそ分けや、困ったときに手を貸してくれる、地域のあたたかさを感じたそうです。

地域活性化と芸備線を守るための応援プロジェクトでは、備後西城駅内に飲食店EKINAKAも始められました。人気の蕎麦の日には多くの観光客に加え、

地域の方も食べに来られ、閑散としていた西城駅が今では賑わいを取り戻し、住民の憩いの場となっています。岡崎さんは「駅に立ち寄る地域の方が増えて、そこで西城町の魅力を教えていただきました。たくさん応援してくれた地域の皆さんに恩返ししていきたい」とお話してくださいました。



EKINAKAで配膳をする岡崎さん

観光PRを通して西城町の魅力を発信するだけでなく、地域の方とのつながりも大切にされている岡崎さん。地域の方との輪が広がり、西城町がますます元気になるよう応援していきます。



西城地域センター 地域福祉コーディネーター 佐々木 志保

広告

相続、空き家問題、成年後見等でお困りの方、
あなたの世代で解決しませんか?

業務のご案内

- 不動産の名義変更
- 成年後見
- 相続登記・遺言
- 会社の登記
- 借金の整理
- 簡易裁判所訴訟代理等

● 詳しくはホームページに記載しています。

庄原 司法書士

検索

司法書士 飯田 一生

(広島司法書士会所属)

広島北部司法事務所

(訴訟代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号)

平成29年4月1日より庄原市役所前に事務所移転しました。

新住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

広告

ゴミでお困りのことなら、
なんでもお気軽にご相談ください!

家の片付け・遺品整理・引越し
等で、お困りのゴミについてお客様に
ピッタリのプランをご提案いたします!
見積もり・相談無料!

詳しくは
ホームページを
ご覧ください。



<http://www.fukuokasangyo.co.jp>



有限会社 福岡産業

一般廃棄物収集運搬業許可 庄原第101号
産業廃棄物収集運搬許可 03418048979号

親切・丁寧・安心を心常に!

広島県庄原市宮内町707-1

TEL: 0824-73-1102

FAX: 0824-73-1103

令和3年度から庄原市社協だより「元気かわら版」は奇数月のみの発行とさせていただきます。

